

2026年
7月号
No.532

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

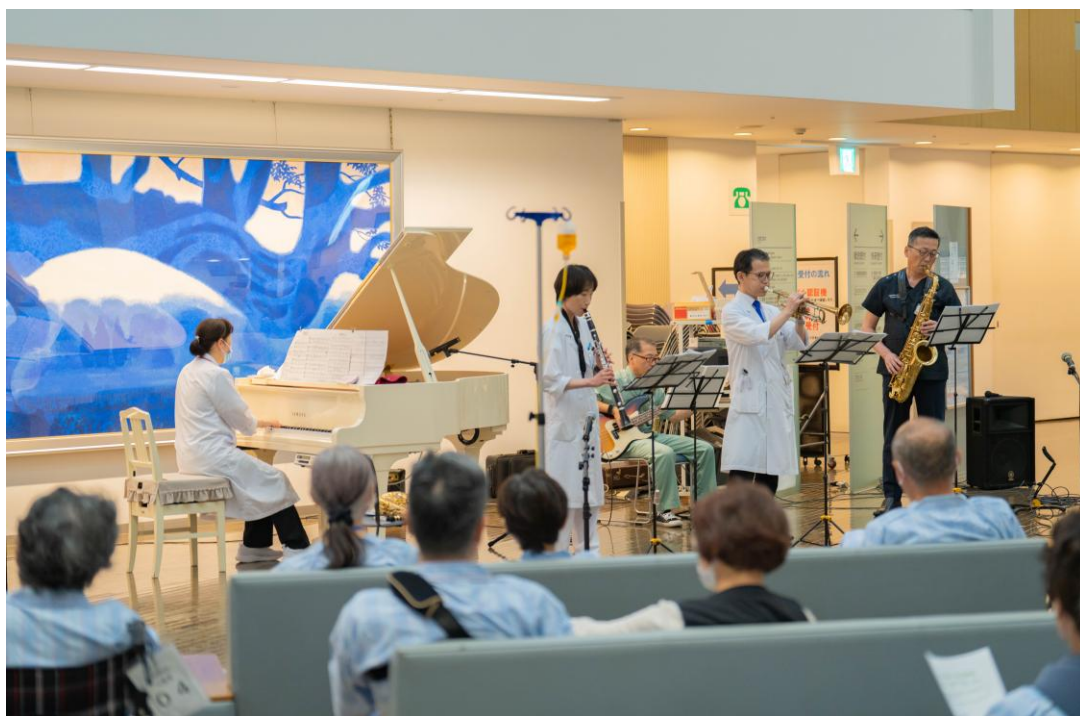
I N D E X

- 入院うるおい生活事業を7年ぶりに開催しました！
- 全国ご当地ハートラちゃん誕生しました！
- 日本赤十字社150年の歩み



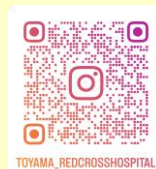
『入院うるおい生活事業を7年ぶりに開催しました！』

令和8年6月24日に、コロナ渦以降休止していた入院うるおい生活事業を7年ぶりに開催しました！再開のトップバッターは、当院職員で結成している豊赤バンドによる演奏です。入院中の患者さんや来院者に「オー・シャンゼリゼ」「愛の讃歌」「川の流れるように」などを演奏し、やすらぎを音色で届けました。



豊赤(ほうせき)バンドとは、当院職員で結成したバンドグループです。
メンバーは竹村院長や橋本医師ら5名です。

この様子は当院の公式インスタグラムにも掲載しています。
演奏の動画もあるので是非ご覧ください！



TOYAMA_RED_CROSS_HOSPITAL



全国ご当地ハートラちゃん誕生しました！

全国ご当地ハートラちゃんは、それぞれの地域を象徴する衣装を着たり、特産品を持ったり、景勝地をバックにしたりした、47のオリジナルバージョンのハートラちゃんです。

2027年、創立150周年を迎える日本赤十字社。

全国ご当地ハートラちゃんを通じて、全国各地で展開している「苦しんでいる人を救う」ための赤十字活動に、より親しみをもっていただき、そして、さまざまなカタチで参画いただけるようにと、各地域の職員がアイデアを出し合ってデザインしました。

富山県のご当地ハートラちゃんは 『ます寿司&ぶりハートラちゃん』



富山県は標高約3000mの立山連峰と、天然のいけすと呼ばれる水深約1000mの富山湾に囲まれた自然豊かな風土です。

まず、白エビ、チューリップ、富山の薬売り、立山登山などさまざまな案が挙がりましたが、県が「寿司と言えば富山」をブランディングとして発信しているため、「寿司は外せないね」という話をしており、なかでも、駅弁としても広く知られる存在である「ます寿司」は、富山ならではの魅力を伝えられるモチーフとして良いのではないかと、ということに。

一方で、寿司がおいしい地域は全国に数多くあるので、氷見の寒ブリも取り入れることにしました。能登半島地震で氷見市は大きな被害を受けています。復興は道半ばではありますが、ぜひブリも食べに来てねという思いも込めてブリも持ってもらいました。

ます寿司とブリ、どちらも富山の自然と人の営みが育んできた恵みです。その魅力をハートラちゃんに託すことで、富山の温かさや力強さを伝えたいと考えました。

日本赤十字社では現在全国ご当地ハートラちゃん応援アワード開催中
～あなたの“推しハートラ”を教えてください！～



この企画では人気順位を決めるのではなく、「癒やされた」「行ってみたくなった」「地元愛を感じた」など、さまざまな部門で“推しハートラ”を選出します。特設サイトから応援メッセージとともに、ぜひご投票ください。

なお、応援メッセージを寄せてくださった方には、プレゼントが当たるチャンスも！

全てのご当地ハートラちゃんを確認できます。応募要項など詳しくは投票サイトにアクセス！



日本赤十字社

富山赤十字病院

母乳育児支援の方針

私たちはユニセフ／WHOの「母乳育児成功のための10か条」に基づき支援を行います。

- 1 私たちは、母乳育児を大切に考え、病院スタッフ全員に周知できるように努めます。
- 2 私たちは、お母さんが楽しく母乳育児できるような支援を目指し、技術習得に努めます。
- 3 私たちは、妊娠期から母乳育児を知っていただくために、助産師相談室や安産教室を活用して情報提供します。
- 4 私たちは、母子の早期接触として出産直後にカンガルーケアを行い早期授乳開始に努めます。
- 5 私たちは、母乳分泌を促進し維持できる方法をお母さんに伝えます。
- 6 私たちは、赤ちゃんにとって医学的に必要ないかぎり糖水や人工乳は使用しません。
- 7 私たちは、お母さんと赤ちゃんが終日一緒にいられるように母子同室を実施します。
- 8 私たちは、赤ちゃんが欲しがる時にいつでも母乳をあげられるように支援します。
- 9 私たちは、母乳育児の赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えません。
- 10 私たちは、お母さんが退院後「母乳外来」や「赤ちゃん健診」を活用し母乳育児を継続していくための支援をします。

～日本赤十字社150年の歩み～

History 日本赤十字社150年のこれまで

明治10年～令和9年

1877～2027



日本赤十字社の創設者の1人佐野常民

	1877	・救護団体「博愛社」設立	
	1887	・日本赤十字社に改称し、国際赤十字の一員へ	
	1888	・磐梯山噴火で救護班派遣（世界に先駆けた自然災害救護）	
	1890	・救護看護婦の養成を開始	
	1891	・濃尾地震で日赤養成の看護婦を初めて派遣	
	1894～95	・日清戦争で救護活動	
	1904～05	・日露戦争で救護活動	
	1914～22	・第一次世界大戦及びシベリア出兵での救護活動	
	1919	・「赤十字社連盟」※（現 国際赤十字・赤新月社連盟）設立にあたり創設5社のうちの1社として貢献 ※各国赤十字社の国際的連合体	
	1921	・児童健康相談所設置（児童福祉事業の開始）	
	1922	・助産師養成開始	
	1923	・関東大震災で救護（1923関東大震災で救護（のべ200万人を救護））	
第二次世界大戦	1931～45	・満州事変、日中戦争、第二次世界大戦での救護（救護看護婦を派遣）	
	1948	・赤十字奉仕団結成	
	1952	・共同募金と合同で募金運動を初めて実施 ・救急法、家庭看護法、水上安全法開始	
	1960	・海外に医療班を派遣	
日赤東京血液銀行開設	1970	・東パキスタン（現バングラデシュ）のサイクロン被害に救援（初の災害派遣）	
	1974	・高齢者福祉施設を開設	
	1975～94	・ベトナム難民援護	
	1985	・群馬県御巣鷹山日航機墜落事故に救護班を派遣（154班1033人）	
阪神・淡路大震災	1995	・阪神・淡路大震災で救護（延べ6000人の救護要員派遣）	
	2004	・新潟県中越地震で救護（こころのケア活動を本格展開）	
	2009～17	・近衛忠輝日赤社長がアジア初の国際赤十字・赤新月社連盟会長に就任	
熊本地震	2011	・東日本大震災で救護（894班約6500人超派遣）	
	2016	・熊本地震で救護（207班1600人派遣）	
	2020～	・新型コロナウイルス感染症の拡大	
	2024	・能登半島地震で救護（290班2391人派遣）	
能登半島地震	2027	・日本赤十字社 創立150年	

感染症との闘い



理念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 セカンドオピニオンを求める権利
- 6 適切で最善の医療を受ける権利
- 7 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

患者さんの責務

医療は患者さんと医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解をいただき、ご協力をお願いします

- 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください
- 2 医療者と力を合わせて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください
- 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください
- 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください



日本赤十字社 富山赤十字病院
Japanese Red Cross Society

〒930-0859 富山県富山市牛島本町2-1-58
TEL:076-433-2222

令和8年7月1日発行 発行責任者 古埜 雅浩
編集責任者 長坂 康弘

7月・8月健康教室等のお知らせ							患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)		
名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口			
やすらぎの会		7月・8月開催なし		正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要			
クロスサロンとやま	ピアサポーターによるサロン	8月19日(水)	13:30～15:30	正面玄関 多目的室					
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	7月・8月開催なし		9階西病棟 説明室	看護師	医療社会事業課			
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。									
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください)	7月9日(木)・23日(木) 8月13日(木)・27日(木)	14:00～16:00	正面玄関 多目的室	医師 検査技師 看護師 理学療法士 薬剤師 管理栄養士	外来通院の方は 内科外来 入院中の方は 病棟看護師			
	検査の話 食事の話								
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ 「口腔衛生について」)	7月8日(水)・22日(水) 8月12日(水)・26日(水)							
	昼食会	当面の間中止							
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 食事の話 生活の注意点	7月開催なし 8月20日(木)	14:00～15:00	正面玄関 多目的室	医師 管理栄養士 看護師	主治医			
禁煙教室	タバコについて話しましょう 第3回 タバコは全身病 ～自分と家族のために、禁煙・卒煙の勧め～	7月17日(金) 8月21日(金)	15:00～15:30	健診センター	医師 看護師	申込不要			
安産教室 (要申込)	笑顔で育児がスタートできる！パパ・ママクラス(対面のみ)	7月17日(金) 8月21日(金)	①13:00～14:00 ②15:00～16:00 14:10～14:50	正面玄関 多目的室 7月10日(金)・17日(金)・24日(金)・8月14日(金)・21日(金)・28日(金) ハイブリッド開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来			
	無痛分娩クラス								
	妊娠前半期クラス 元気な赤ちゃんを迎えるために整えよう身体と心	7月3日(金) 8月7日(金)	13:30～16:00						
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	7月24日(金) 8月28日(金)							
赤ちゃんのここにご飯 (要申込)	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	7月10日(金) 8月14日(金)							
	食育教室 病院ホームページの『診療科・部門』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	7月9日(木) 8月13日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課			
のびのびサークル (要申込)	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『出産』>『のびのびサークル(ママサークル)』をご覧ください。	7月22日(水) 8月26日(水)	10:00～11:30 zoomへの入室は9:40～	正面玄関 多目的室又は教育研修棟3階 講堂 ハイブリッド開催	自助サークル	病院ホームページ			
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	基礎講習:7月12日(日)・8月8日(土) 養成講習:8月9日(日)・11日(火)	9:00～17:00	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878			